

産科・周産母子センターに通院中のみなさまへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 本邦における母体体型と早産との関連性に関する後方視的検討

[研究機関] 北海道大学病院産科・周産母子センター

[研究責任者] 森川 守（産科・周産母子センター 助教・病棟医長）

[研究の目的] 本邦における母体体型（身長、妊娠前の体重、妊娠前の BMI）と早産との関連性について検討し、早産になりやすい母体体型を明らかにし、早産を予防し今後の周産期管理（産科医療）に役立てるため。

[研究の方法]

●対象となる方

2007年から2009年の3年間に日本産科婦人科学会の周産期登録データベースに登録され、妊娠22週以降に分娩となった単胎妊娠妊婦の方（妊娠高血圧症候群や胎児に異常があった方は除外します） 約130,000例

●利用するカルテ情報

日本産科婦人科学会の周産期登録データ

以下の項目の調査をおこないます。

- ①母体所見：母体年齢、既往分娩の有無、分娩週数、分娩様式（帝王切開術施行の有無）、母体身長、妊娠前母体体重ならびに BMI、分娩前母体体重ならびに BMI
- ②胎児・新生児所見：胎児機能不全の有無、出生児体重、新生児仮死の有無、死亡時期、死亡原因

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、対象者を直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も対象者を特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院 産科・周産母子センター

担当医師 森川 守

電話 011-706-5678(外来)/5789(病棟)/6932(医局)

FAX 011-706-6932